

神奈川の道德

日本道德教育学会
神奈川 支部
平成26年1月27日発行
第 2 号

平成25年度「日本道德教育学会神奈川支部」研究大会開催

テーマ：道德教育充実のための具体的な方策について～心に響く道德授業の指導の在り方～

平成25年12月23日、横浜市内桜木町駅そばの横浜市健康福祉会館にて、「日本道德教育学会神奈川支部」研究大会が開催されました。参加者は41名でした。年末にもかかわらず、日頃道德教育の研究を進めている方々が多数ご参集くださいました。当日は研究大会に先立って臨時総会が開かれ、事務局員の追加、会則の改正、平成25年度の修正事業計画案・予算案が承認されました。

《支部研究大会概要》

研究大会では、まず藤原政行研究推進委員長（日本大学准教授）より研究テーマ設定についての提案がありました。①道德の教科化について、②魅力ある道德授業について、③道德教育推進教師の役割について、という3つの視点からの提案説明でした。このテーマを受け、川崎市と横浜市の小学校現場で活躍している先生から実践提案がありました。

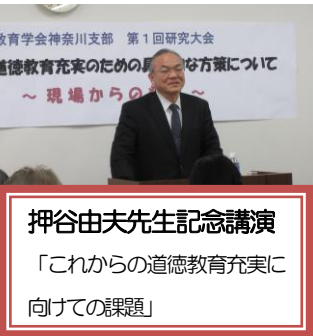
提案①「他教科との関連を意識した道德教育」小川朋子（川崎市立西梶ヶ谷小学校教諭）

提案②「自己を主体的に見つめ、より良き生き方を求めようとする心を育てる道德教育の在り方とその指導～確かな価値把握と深いふりかえりをするための支援のあり方～」

細貝理恵（横浜市立つづきの丘小学校教諭）

提案をもとにした全体討議では、道德資料をどのように教材化していけばよいのか、「心に響く道德授業」とはどのようなものなのか等々、道德授業の指導方法論を巡って熱く議論が展開されました。

その後、本支部顧問の押谷由夫先生（昭和女子大学教授・日本道德教育学会会長）による「これからの道德教育充実に向けての課題」と題した記念講演が行われました。講演に先立って行われた研究発表・全体協議を受けて「心に響く道德」についての見解、現在取り組まれている道德教育がこれから教科化に向けてどのように推移していくのか等々、今日的な話題に即して具体的かつ先進的課題を語っていただきました。難しい内容も、穏やかで丁寧な語り方から参会者にその意図が明確に伝わる講演でした。この場をお借りし、改めてご指導をいただいた押谷先生に感謝申し上げます。



押谷由夫先生記念講演

「これからの道德教育充実に向けての課題」



研究大会の様子



★当日の研究内容の詳細については、日本道德教育学会神奈川支部ホームページにありますのでご参照ください。

【ホームページアドレス】<http://doutokukanagawa.com/>

紀要『道標(みちしるべ)』投稿募集

今年度の日本道德教育学会神奈川支部の機関誌『道標』の投稿を募集しています。支部登録会員による研究論文、実践研究論文、研究・実践ノートなど、道德教育に関する研究の成果を、是非お寄せ下さい。今年度の原稿の送付期限は、平成26年2月10日(月)です。詳しくは神奈川支部ホームページまたは研究大会時に配布した投稿規定をご覧ください。

【送付先】日本道德教育学会神奈川支部「道標編集委員会」
〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866
日本大学生物資源科学部教職課程研究室(1)

学習会に参加しませんか！

神奈川支部による学習会を、支部会員に限らず、広く道德教育に関心をもたれている方を対象に行います。第1回は星野延平先生（神奈川支部副支部長、川崎市立桜本中学校校長）を講師に、「道德教育に思うこと」というテーマで開催致します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】平成26年3月2日(日) 14:00～

【場所】國學院大學たまプラーザキャンパス
第5会議室を予定

